

●経理上手くんα Version 9.005

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 仕訳入力

➤ [F4入力設定]

- ・「部門名称を仕訳摘要にセット」機能を追加しました。
部門コードを入力すると、摘要に部門名称をセットします。

➤ 伝票入力

- ・登録済みの伝票番号を入力し、[F11伝票登録] を行うと重複確認のメッセージを表示するようにしました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“財務処理d b (VERSION:9.005) の変更点”を参照してください。

❗注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION : 9.005) の変更点

改良・修正

I. 導入・更新

1) 翌期更新

① 工事台帳 (建設上手くん a Pro II のみ)

・ 工事台帳マスターの「決算確定」に対応しました。

※財務マスターの「当期のマスターを確定とする」のチェックに連動して、チェックがONの場合は工事台帳マスターも「決算確定」にします。

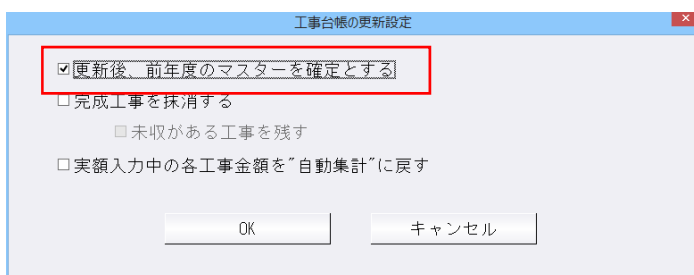
2) 前年度からの更新

① 工事台帳 (建設上手くん a Pro II のみ)

・ 工事台帳マスターの「決算確定」に対応しました。

工事台帳マスターが決算未確定の場合、工事台帳の更新設定ダイアログに「更新後、前年度のマスターを確定とする」チェックボックスが表示されます。

※財務マスター側の「更新後、前年度のマスターを確定とする」とは連動しません。



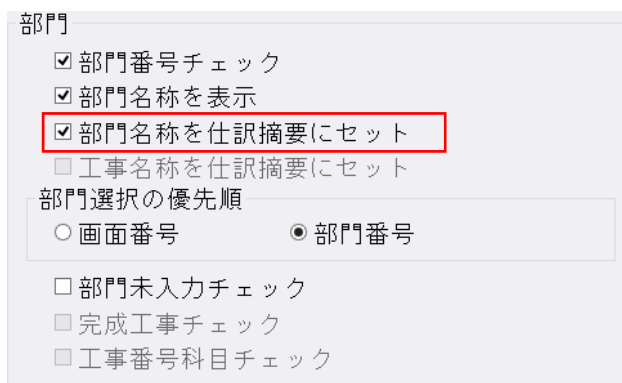
II. 登録・入力

1) 仕訳入力

① [F4 入力設定]

・ 「部門名称を仕訳摘要にセット」機能を追加しました。

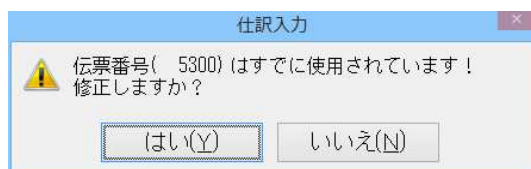
部門コードを入力すると、摘要に部門名称をセットします。



部門	借方
A 部門	
	摘要
	A 部門

② 伝票入力

・ 登録済みの伝票番号を入力し、[F11 伝票登録] を行うと重複確認のメッセージを表示するようにしました。



③出納帳入力

- ・表示する仕訳数が多い科目で、スクロール等で最初のページに戻り修正を行い、またスクロールや上下矢印等で画面を送り、他の仕訳を修正した時に、差引残高の計算がおかしくなる場合があったのを修正しました。

④検索

- ・検索画面で、「修正番号」に入力して Enter を押すと、先頭の仕訳の修正画面に遷移していたのを修正しました。

2) 元帳検索

- ・元帳検索等の複合科目選択で、科目選択ダイアログのタイトルバーをクリックまたは、×（閉じる）ボタンをクリックしてもウィンドウが消えずに、画面切替しても残っていたのを修正しました。

3) 残高問い合わせ

①推移貸借／推移損益

- ・推移表を 1 枚で 1 年分出力できるように、[F6 条件設定] に「推移表ですべての月を 1 ページで出力する」の機能を追加しました。

印刷

- 残高一覧で貸借と損益を分けて出力する
- 税処理区分を出力する
- 分類科目行を網掛出力する
- 枝番を合計して印刷する
- 枝番小計行の網掛出力
- 推移表ですべての月を 1 ページで出力する

※16 列で出力します。（四半期決算までの対応のため）

※9 桁で出力します。10 桁以上ある場合は [F6 条件設定] の「推移表出力単位：円／千円」を切り替えてください。

枝番表示方法：

部門表示方法：

推移表出力単位：

- ・個人マスターで、残高問い合わせの推移損益から製造原価科目の元帳に切り替えると、選択した科目ではなく 1 つ前の科目の元帳が表示されていたのを修正しました。
- ・個人兼業マスターで、業種を指定した場合、印刷時は業種名と税処理区分が重なって印字され、Excel 出力では税処理区分と単位が出力されていなかったのを修正しました。

②比較残高

- ・枝番で表示した際、[F6 条件設定] にて枝番表示方法が 50 音順になっていると、各枝番が前期と当期でそれぞれ重複して表示されていたのを修正しました。

③部門残高問い合わせ

- ・『新規会社登録・修正・削除』の「部門範囲設定：損益のみ」にしているも、[F6 条件設定] で「部門未入力残高出力する」にチェックが付いていると貸借科目も全て部門未入力として表示していたのを修正しました。

4) 伝票発行

- ・ [F5 印刷] を押したときに、印刷部数が指定できなかったのを修正しました。
- ※ [F4 プレビュー] から、「印刷 [F5]」したときは、部数指定ができていました。

5) 科目設定・残高登録

- ・ 『新規会社登録・修正・削除』の枝番設定：枝番入力桁数を4桁以下にしても、枝番残高登録で6桁まで登録できるようになっていたのを修正しました。
- ※枝番入力桁数4桁で5、6桁が登録できていました。

The screenshot shows a dialog box titled '枝番入力設定' (Branch Input Setting) with a text input field for '枝番入力桁数' (Branch Input Digits) set to '4' and a dropdown for '摘要枝番処理' (Summary Branch Processing) set to '行う' (Perform). To the right is a table for '普通預金(0121)' (General Savings (0121)).

枝番	摘要	枝番名称
0000		枝番0000
0001		枝番0001
0123		枝番0123
1234		枝番1234
12345		枝番12345
20000		枝番20000
123456		枝番123456

※既に設定桁数を超える枝番が登録されている場合、入力等の業務を開くと、実登録に合わせて「枝番入力桁数」を変更するようにしました。

※既に入力した仕訳は、当初の設定桁数を超える枝番に関しては再入力が必要になります。

- ・ 「決算確定」しているマスターで、残高・科目名称の変更ができていたのを修正しました。
- ※残高欄で Enter キーを押下したときに変更可能になっていました。

Ⅲ. 出力 (DX・Pro II のみ)

1) 試算表・分析表

① 試算表

- ・ 個人事業の標準科目体系で業種区分を複数選択している場合、簡易科目体系の試算表と同様に「業種の区分」が選択できるように対応しました。
- ※「分析表」選択時は、[業種の区分：全業種] 固定になります。
- ※業種単位で出力する場合は、「枝番表示を行う」にチェックは行えません。

The screenshot shows the '出力帳票の選択' (Output Statement Selection) dialog box. The '帳票の種類' (Statement Type) is set to '試算表' (Trial Balance). The '業種の区分' (Industry Classification) dropdown is highlighted with a red box, showing options: '全業種' (All Industries), '一般' (General), and '農業' (Agriculture). Other options include '貸借対照表' (Balance Sheet), '損益計算書' (Income Statement), '製造原価明細書' (Manufacturing Cost Statement), and '分析指数表' (Analysis Index Table). The date range is set to '80年01月01日 ~ 80年01月31日'.

② [F6 項目登録]

- ・ 「会社名・出力期間を省略出力する (自動)」の文言を「左右の帳票に会社名・出力期間を重複して出力しない」に変更しました。

The screenshot shows the '試算表' (Trial Balance) settings dialog box. The '共通' (Common) section has a checkbox '左右の帳票に会社名・出力期間を重複して出力しない' (Do not output company name and output period repeatedly on both sides) which is checked and highlighted with a red box. Other options include '税処理区分を出力する' (Output tax treatment classification), '横野線を破線出力する' (Output horizontal line as dashed line), and '試算表で全額欄に折取れ線を表示する' (Display break line in full amount column on trial balance).

資産の部							負債の部						
[00038000] サンプルマスター 26年							[00038000] サンプルマスター 26年						
25年4月30日 現在							25年4月30日 現在						
(単位:円)							(単位:円)						
勘定科目	前月残高	借方発生	貸方発生	当月残高	増減比率		勘定科目	前月残高	借方発生	貸方発生	当月残高	増減比率	
現	金-0101	△66,989,577	5,559,335	3,195,162	△64,625,404	△33.3	減価償却累計額	-0224	△22,518,170	479,110	△22,997,280	△11.8	

※従来から「会社名・出力期間を省略出力する（自動）」は、横型で左右に分かれる帳票において、“会社名・出力期間”を両方に出力するか、左側の帳票のみ出力するかの設定です。（デフォルトはチェックあり、左側のみ出力します。）

該当帳票

試算表（自動）（合計残高）（二期、三期、五期、予算比較）

精算表（自動）（行詰め）

非該当帳票（設定に関係なく左上に出力します。）

試算表（定型）、前期比較

精算表（定型）（整理記入）

③月別収支表

- ・複数部門での印刷で、発生が0の部門が存在した場合に、それ以降の部門が出力されなかったのを修正しました。

④分析表／経営分析指数表

- ・『新規会社登録・修正・削除』の「比率計算時の端数処理」の選択が反映されていなかったのを修正しました。（変更しても「切捨て」で計算されていました。）

2) 仕訳日記帳

①両面印刷

- ・[F5 印刷] ボタン横に「両面印刷」を追加しました。
白紙形式のみ両面印刷対応します。

② [F3 Excel 出力]

- ・[F7 出力形式] に「同一日付の出力を行う」の選択を追加しました。

Excel出力時のみ

同一日付の出力を行う

3) 予算実績対比・推移表 (ProII のみ)

- 『比較・推移表』と同様に「棚卸残高繰越表示」機能を追加しました。

棚卸方法	各月末残	<input checked="" type="checkbox"/> 棚卸残高繰越表示
予算関係の指定		
予算額	年間	

○棚卸残高繰越表示にチェックを付けて出力した場合。

勘定科目	28年 4月	28年 5月	28年 6月	28年 7月
期首棚卸 0100	6,000	12,021	12,021	12,021
	△6,000	△12,021	△12,021	△12,021
期首棚卸 8000	1,000	2,007	2,007	2,007
	△1,000	△2,007	△2,007	△2,007
期首棚卸 8100		2,008	2,008	2,008
		△2,008	△2,008	△2,008
期首棚卸 8200	1,003			
	△1,003			
期末棚卸 0100	12,021	12,021	12,021	12,021
	△12,021	△12,021	△12,021	△12,021
期末棚卸 8000	2,007	2,007	2,007	2,007
	△2,007	△2,007	△2,007	△2,007
期末棚卸 8100	2,008	2,008	2,008	2,008
	△2,008	△2,008	△2,008	△2,008

4) 比較経営分析指数表 (ProII のみ)

- 「決修月を集計する」のチェックボックスを削除し、他業務と同様、月指定バーで決算修正月の選択を行えるように変更しました。

改良前

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	<input type="checkbox"/> 決修月を集計する		
30	年	10	月	01	日	~	31	年	08	月	30	日	自動棚卸	計算しない

改良後

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	決	自動棚卸	計算しない
30	年	10	月	01	日	~	31	年	08	月	30	日	決	

※自動棚卸は、決修月は選択不可「計算しない」になります。

- ・出力パターン [標準 I] [製造業] [卸売業] [小売業] で、「文字計算式」又は「計算基礎数値」の出力に対応しました。

設定 画面表示

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 決

30年 04月 01日 ~ 31年 03月 31日 決

自動棚卸 計算しない

帳票の種類
用紙サイズ
 カラー
 出力バ

中小企業庁「中小企業実態基本調査報告書」に基づく

比較対象 標準値

出力パターン 標準 I

単位選択 円

分析項目	標準値	単位
経営資本対営業利益率	0.0	%
経営資本回転率	0.0	回
売上高対営業利益率	0.0	%
自己資本対経常利益率	0.0	%
総資本対経常利益率	0.0	%

出力種別

文字計算式

計算基礎数値

差異

対比

前期

前々期

3 前期

4 前期

備考

PageUp、Downキーで表示項目切替。(1 / 6)

分析項目	計算式
経営資本対営業利益率	$(営業利益 - 支払利息等) \div 経営資本 \times 100 \times (12 \div 月数)$
経営資本回転率	$純売上高 \div 経営資本 \times (12 \div 月数)$
売上高対営業利益率	$(営業利益 - 支払利息等) \div 純売上高 \times 100$
自己資本対経常利益率	$経常利益 \div 自己資本 \times 100 \times (12 \div 月数)$
総資本対経常利益率	$経常利益 \div 総資本 \times 100 \times (12 \div 月数)$
総資産対期前資産比率	$期前資産 \div 総資産 \times 100$
総資本対自己資本比率	$自己資本 \div 総資本 \times 100$
流動比率	$流動資産 \div 流動負債 \times 100$
当座比率	$当座資産 \div 流動負債 \times 100$
自己資本対固定資産比率	$固定資産 \div 自己資本 \times 100$
固定長期適合率	$固定資産 \div (自己資本 + 長期借入金) \times 100$
売上高対支払利息比率	$(支払利息 - 利息控除) \div 純売上高 \times 100$
固定資産回転率	$純売上高 \div 固定資産 \times (12 \div 月数)$
受取勘定回転率	$純売上高 \div 受取勘定 \times (12 \div 月数)$
支払勘定回転率	$仕入高 \div 支払勘定 \times (12 \div 月数)$
売上高対総利益率	$売上総利益 \div 純売上高 \times 100$
売上高対経常利益率	$経常利益 \div 純売上高 \times 100$
商品・製品回転率	$純売上高 \div 商品・製品 \times (12 \div 月数)$
年間売上高	
従業員1人当り月平均売上高	$純売上高 \div 従業員数$
販費・管理費比率	$販費 + 管理費 \div 純売上高 \times 100$
売上高対広告費比率	$広告宣伝費 \div 純売上高 \times 100$
交叉主義比率	$(後利益 + 純売上高) \div (純売上高 + 商品・製品) \times 100$
売上高対人件費比率	$人件費 \div 純売上高 \times 100$
従業員1人当り月平均人件費	$人件費 \div 従業員数$
人件費対福利厚生費比率	$福利厚生費 \div 人件費 \times 100$
従業員1人当り有形固定資産額	$有形固定資産 \div 従業員数$
受取勘定回転期間	$受取勘定 \div 一日当り売上高$
支払勘定回転期間	$支払勘定 \div 一日当り売上高$
手許流動性	$流動性現預金 \div 一日当り売上高$
売上高	
変動費	
限界利益	$純売上高 - 変動費$
固定費	
損益分岐点売上高	$固定費 \div (1 - 変動費 \div 純売上高)$
経営安全額	$純売上高 - 損益分岐点売上高$
損益分岐点比率	$損益分岐点売上高 \div 純売上高 \times 100$
経営安全率	$経営安全額 \div 純売上高 \times 100$
変動費率	$変動費 \div 純売上高 \times 100$
固定費率	$固定費 \div 純売上高 \times 100$

IV. 通信・移動

1) 財務マスターコピー

- ・非営利系 d b 及び経理上手くん a 環境では、「個人番号情報を移動する」を非表示にしました。

2) 会計事務所へマスター&データ送信・移動

① [F8 履歴表示]

- ・減価償却 d b 側の履歴が財務 d b 側の履歴に表示されていたのを表示しないように修正しました。

V. 工事台帳（建設上手くんα ProII のみ）

1) 工事台帳マスター登録

- ・工事台帳マスター（過年度）の「決算確定」に対応しました。
「決算確定」のON・OFFは、工事台帳マスター登録で行うことができます。

◎「決算確定」にする場合

「決算確定」にチェックを付けて、[変更 F6] を選択します。

会社	00003003	日本建設株式会社			
決算期間	29年10月01日～30年09月30日				
処理タイプ	通常タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 決算確定			
共通費配賦処理	しない	詳細設定			
諸口枝番					
現預金	0101	受取手形	0165	相殺	0999

変更[F6]

工事台帳マスター登録

会社コード：00003003
会社名：日本建設株式会社
の情報の変更と決算確定処理を行います。
よろしいですか？

工事台帳マスター登録

マスターの登録と決算確定処理が正常に終了しました。
処理を終了します。

◎「決算確定」を解除する場合（決算確定中）（※過年度マスターを選択します。）

「決算確定」のチェックを外して、[変更 F6] を選択します。

会社	00003003	日本建設株式会社			
決算期間	29年10月01日～30年09月30日				
処理タイプ	通常タイプ	<input type="checkbox"/> 決算確定			
共通費配賦処理	しない	詳細設定			
諸口枝番					
現預金	0101	受取手形	0165	相殺	0999

変更[F6]

工事台帳マスター登録

会社コード：00003003
会社名：日本建設株式会社
の情報の変更と決算確定の解除を行います。
よろしいですか？

工事台帳マスター登録

マスターの登録と決算確定の解除が正常に終了しました。
処理を終了します。

◎翌期更新時に「決算確定」にする場合

- ・財務マスターの「当期のマスターを確定とする」のチェックを付けて翌期更新すると、過年度の工事台帳マスターも「決算確定」にします。

◎前年度からの更新時に「決算確定」にする場合

- ・工事台帳マスターが決算未確定の場合、工事台帳の更新設定ダイアログに「更新後、前年度のマスターを確定とする」チェックボックスが表示されます。

※財務マスター側の「更新後、前年度のマスターを確定とする」とは連動しません。

◎各業務の対応

- ・工事台帳マスター決算確定時は、各業務では、画面右上に「決算確定中」、画面右下に「決算確定は、「工事台帳マスター登録」で解除できます」と、ガイドを表示します。

※財務マスター側が「決算未確定」、工事台帳マスターが「決算確定」の状態、財務マスターで工事に関連するデータの修正・追加を行い、工事台帳業務を選択すると、下記メッセージを表示します。

2) 工事登録

①基本情報

- ・現場住所を入力できるようにしました。

※現場住所を入力することで、工事利益管理表出力時に、都道府県別に出力することが可能になります。

[F9 住所検索] ...住所マスターより住所検索が可能です。

② 工事項目一覧表

- ・現場住所欄追加に伴い工事項目一覧表のレイアウトを変更しました。

工 事 項 目 一 覧 表									
会社名 [00003003] 日本 s u m p l e 株式会社									
自 30年 10月 1日 至 31年 9月 30日									
工事番号	工事名称	工事略称	契約日	完成予定日	完成区分	請負金額			
	現場住所	業者							
	施主名称	現場担当者	配賦			内消費税			
00000001	駅前ビル第3期工事 272-0107市川市押切 〇〇交通	駅前ビル [エキス]	30年 6月 5日	30年 7月 1日	未成	32,400,000			
			しない			(2,400,000)			

③ 受入金一覧表

- ・受入金一覧表出力時に、合計欄に網掛け出力できるようにしました。
「合計欄を網掛けにする」のチェックボックスを追加しています。

3) 工事台帳出力

- ・繰越行、月計行、総合計行等を太字にしました。

現 場 別 工 事 台 帳									
会社名 [00000004] 一括税抜 7/17									
自 30年 4月 1日 至 31年 3月 31日									
(未成 4月 ~ 5月)									
【 決修月一括税抜 】									
工 事	00000001	現場①	契約日		完成予定日				
施 主 名			普 工 日		完 成 日				
月日	伝票No.	材 料 費	労 務 費	外 注 費	現 場 経 費	工事受入金	科 目	備 考	要
4. 1		300,000	500,000	400,000	600,000	0	1,800,000	配賦額	0 [前期繰越]
4. 2		100,000		30,000			0621 材料 仕入 1(I)		
4. 3					50,000		0651 外 注 費 1(I)		
4. 4					600,000		0688 輸 送 費 1(I)		
		100,000	0	30,000	650,000	0	0602 動力用光熱費 1(I)	配賦額	0 [4月計]
							780,000		
5. 1		200,000					0621 材料 仕入 1(I)		
		200,000	0	0	0	0	200,000	配賦額	0 [5月計]
		300,000	0	30,000	650,000	0	980,000	配賦額	0 [総合計]

- ・繰越行、月計行、総合計行等を網掛け出力できるようにしました。
※詳細項目指定に「繰越行・合計行を網掛け出力する」のチェックボックスを追加しています。

- ・受入金の相手科目に課税科目を使用しても、受入金科目は税抜きされないように修正しました。

4) 工事・工種別原価集計表出力

・合計行、分類行を網掛け出力できるようにしました。

※詳細項目指定に「**合計行・分類行**を網掛け出力する」のチェックボックスを追加しています。

5) 工事別管理集計表出力

①オプション/出力オプション

・現状、出力オプション内の設定「**実行予算額を出力する**」のチェックに従って出力される「**予定利益**」と「**予定利益率**」について「**予定利益、予定利益率を出力する**」というチェックを別に追加しました。

出力オプション

完成工事利益の計算式

- 完成工事利益 = 完成工事高 - 原価合計
- 完成工事利益 = 請負金額 - 原価合計

完成工事未収入金の計算式

- 完成工事未収入金 = 完成工事高 - 入金額
- 完成工事未収入金 = 請負金額 - 入金額

工事別管理集計表 (A/B共通)

- 予定残高を出力する
- 実行予算額を出力する
 - 予定利益、予定利益率を出力する
- 完成工事利益を出力する
- 入金累計を出力する
- 工事名称出力
- 完成月までは完成日に完成予定日を出力する

工事利益管理

- 総合計を出力する
- 予算残高を出力する
- 工事名称出力

工事管理月報

- 総合計を出力する
- 予算残高を出力する
- 完成月までの実績を出力する

完成・未成工事

- 総合計を出力する

完成・未成工事

- 総合計を出力する

税金処理区別

②工事利益管理表

設定(税込) 税 抜

出力帳票の選択

帳票の種類

用紙サイズ

出力期間の指定

出力月

出力範囲指定

都道府県

工事

詳細項目指定

工事区分

完成日指定

請負金額

出力対象

現場住所未登録も出力する

出力区分

累計出力時、期首残高を除いて出力する

出力順

共通費を合計に含めない

コメントを出力する

総合計(小計)行を網掛け出力する

印刷[F5]

・「工事利益管理表」設定画面に下記の項目を追加しました。

出力帳票の選択

帳票の種類：工事利益管理表：**なし・都道府県別**

なし：工事利益管理表

都道府県別：都道府県別工事利益管理表

出力範囲指定

都道府県：一覧より該当の都道府県を選択します。（[全選択/解除]で一括指定可能です。）

詳細項目指定

請負金額：請負金額（内税）で範囲指定します。

現場住所未登録も出力する：工事登録で現場住所を登録していない工事番号も出力します。

出力順：工事コード・着工日・完成予定日・完成日

コメントを出力する

総合計（小計）行を網掛け出力する

※工事利益管理表は、総合計列・小計列に網掛け出力できます。

- ・工事利益管理表のレイアウトを変更しました。

工 事 利 益 管 理 表							【決算月一括税抜】	
会社名 [00000004] 一括税抜 7/17 自30年 4月 1日 至31年 3月 31日							30年 4月30日現在	
工 事	00000001 現場①	00000002 現場②	00000004 ダスト①	00000005 ダスト②	99999999 共通	【 総 合 計 】		
施 主 名								
未成・完成区分	未 成	未 成	未 成	未 成	未 成			
工 期								
完 成 日	30年 6月30日		30年 5月31日	30年 6月30日				
施 注 者								
営業担当者								
現場担当者								
請 負 金 額	11,000,000					11,000,000		
	880,000					880,000		
完 成 工 事 高								
工 事 残 高	11,000,000					11,000,000		
工 事 原 価	材 料 費	400,000				400,000		
	労 務 費	500,000				500,000		
	外 注 費	430,000	10,000			440,000		
	現場経費	650,000				651,000		
	共通費配賦					1,000		
原 価 合 計	1,980,000	10,000			1,990,000			
利 益	9,020,000	-10,000			9,010,000			
完 成 工 事 利 益 率	82.0%	%	%	%	81.9%			
予 算 額								
	%	%	%	%	%	%		
予 算 残 高	-1,980,000	-10,000			-1,990,000			
入 金	現 金							
	手 形							
	相 取							
	入 金 合 計							
未 収	11,880,000				11,880,000			
備 考								

※都道府県別はタイトル「都道府県別工事利益管理表」で期間の下に都道府県名を出力します。

都 道 府 県 別 工 事 利 益 管 理 表							【税込】	
会社名 [00000050] ○□建設株式会社 自29年12月 1日 至30年11月30日 【 栃木県 】							29年12月31日現在	
工 事	00000002 △△橋	【 小 計 】						

③工事別管理集計表

④工事管理月報

⑤完成・未成工事一覧表

・総合計（小計）行を網掛け出力できるようにしました。

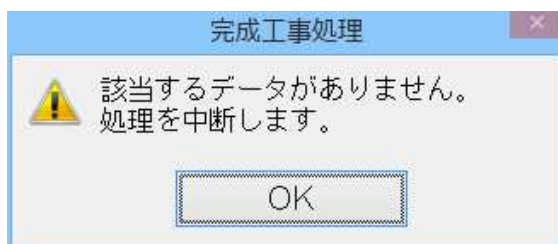
※詳細項目指定に「**総合計（小計）行**」を網掛け出力する」のチェックボックスを追加しています。

6) 完成工事処理

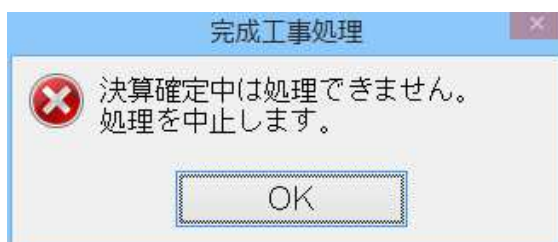
・該当するデータがない場合でも、振替仕訳が作成されたメッセージを表示していたのを下記のように改良しました。

※複数現場を指定して、該当データがない為、振替仕訳が作成されない現場を表示するようにしました。

※完成振替を指定した現場全てに、該当データが無い場合は、下記メッセージを表示します。



※決算確定中は、下記メッセージを表示し、完成工事処理は行えません。



以上